

## 二級自動車整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
学科（講義）	整備ガソリン	2年	○	38

教科担当	実務経験
柳澤 淳一	トヨタ系ディーラー整備勤務
町田 孝宏	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務経験のある教員等による授業。</li> <li>・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。</li> <li>・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。</li> </ul>	

科目の概要	エンジンの整備、吸排気・冷却・燃料・潤滑装置を理解する。
-------	------------------------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベアリング、バルブ機構、潤滑装置の理解。</li> <li>・吸排気装置、燃料・潤滑油、冷却装置の構造・作動・点検の理解。</li> </ul>
-------	--

期	時間	授業内容
1 学期	1	エンジンベアリングに要求される性能
	2	エンジンベアリングの構造
	4	バルブ機構、バルブタイミングベルト、タイミングチェーンの構造
	2	ラッシュアジャスタ構造、作動
	1	教程末試験
2 学期	2	タイミングチェーン自動調整式テンショナの整備
	2	可変バルブ機構
	4	可変バルブタイミング機構（油圧式・電動式）の整備
	3	可変バルブリフト機構の整備
	3	潤滑装置の整備
	1	教程末試験
3 学期	3	吸排気装置の概要、構造、機能、整備
	2	燃料、潤滑油
	4	冷却装置点検、ラジエターキャップ、サーモスタット点検整備
	3	電動ウォーターポンプ、電動ファン点検整備
	1	卒業試験

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。